

令和3年度 第3回美浜町教育委員会 6月定例会議 会議録

開催日 令和3年6月18日(金) 午前9時57分～午後0時3分

場 所 美浜町保健センター 2階 小会議室

出席者 委員 山本敬教育長
神谷英明教育長職務代理者
石垣由貴子委員
齋藤正吉委員
大岩絵里子委員
新美達己委員
天木恵次委員
職員 夏目勉教育部長
近藤淳広学校教育課長
山本圭介生涯学習課長
竹内稔博学校教育課指導主事
柴田直樹学校教育課主幹兼学校教育係長

協議事項等 別紙会議次第のとおり

開会 午前9時57分

「美浜の教育・合い言葉 唱和」

1 教育長あいさつ

- ・前回定例会以降の内容として、コロナ対応による書面開催、中止という会議が多くあった。
- ・学校訪問は既に2回開催しているが、各学校とも感染予防対策がうまくできている。子ども達も元気であった。
- ・本日、午後から総合教育会議を開催するのでよろしくお願ひしたい。
- ・7/5 チャリティゴルフ表彰式について、ゴルフは開催するが表彰式は行

わない。

- ・7/9 市町村教育委員会連合会総会は、昨年に引き続き書面開催となった。
- ・7/21 次回教育委員会において、新しい出版社が検定を通ったため、社会科の教科書採択があるのでお願いしたい。

- ・6 月議会の一般質問で、学校におけるコロナ対策と学校再編について質問があった。その中で、河和南部小と河和小の統合についての新たな問題点や、小中一貫校に向けての今後の進め方について質問があった。

学校教育課長：質問に対し、河和南部小と河和小の統合について、児童の事前交流や保護者の交流も予定していたが、コロナ禍において実施は難しい中で、先日、町内全小中学校による特別支援学級のオンライン交流会を実施したこともあり、それを参考に河和南部小と河和小の児童同士のオンラインを使った交流も実施していきたいとの説明をした。

小中一貫校の今後の進め方については、学校教職員や保護者にしっかりと意見交換をする場を作っていきたいとの説明をした。

- ・他の一般質問で、コロナ禍における子供の貧困について質問があった。就学援助の増減はほぼ変わらない。また、小学生の体重は減少せず、反対に少しふっくらしてきている。GIGA スクールの取り組みとして、タブレット端末を使ったオンライン授業の活用について質問があり、オンライン交流会など様々な活用がされている。今後は持ち帰りや故障時の対応などが課題である。

- ・建設中の陸上競技場の施設利用について、ナショナルトレーニングセンターの指定を受ける計画だが、ナショナルトレーニングセンターとは何かとの質問があった。

生涯学習課長：東京に味の素トレーニングセンターがあるが、そこで対応しきれない競技等について、全国に今ある施設を利用しナショナルトレーニングセンターの指定を受けるというもの。運動公園の施設を使い、パラリンピック等に出場する選手の強化をするための指定を受ける。全国では和歌山県の田辺市のみ指定を受けている。仮に美浜町が指定されれば全国的なアピールになり、有名な選手も来るようになる。

- ・小中一貫校の建設財源について。

教育部長：建設財源としては、瀬戸市のにじの丘学園を例に各種補助金があると説明。本町も各種補助金を利用し、一般財源を節約した形で実施していきたい。学校跡地については有効利用や、売却、賃貸などを検討し、少しでも財源にしていきたいと説明した。なお、副町長よりもう少

し詳しい財源の説明があり、事業費全体の半分は補助金等により負担し、残りの半分については起債として 25 年かけ返済していく。現実的には厳しいものがあるとの答弁をしている。

新美委員：ナショナルトレーニングセンターについて、運動公園で指定を受けるならば、陸上競技ということか。

生涯学習課長：陸上競技となる。

新美委員：パラリンピックの選手が来て練習をするのか。

生涯学習課長：パラリンピックへの出場を目指す選手の強化が目的となる。

新美委員：指定を受けると何か補助などがあるのか。

生涯学習課長：スポーツ庁より補助金が出る。また、パラリンピック指定選手が施設を使う使用料も出る。

教育長：日福大の存在も大きい。また選手も 1 人で来るわけではなく、複数人で来ることが予想されるので、その経済効果も期待できる。

齋藤委員：全国で田辺市の 1 か所だけなのか。

生涯学習課長：現在、パラ陸上競技で指定を受けているのは田辺市のみ。

2 前回会議録の承認

教育長：報告事項の中のオンライン国際交流事業がスタートしている。

学校教育課長：Youth Challenge と Vlog 交流の 2 つの交流を計画し、また国際交流員の PR もあり、6/9 に Youth Challenge を河和中 2 年生 10 名の参加により実施。最初は消極的だった生徒も、どんどん積極的に交流できた。国際交流員と学校教育課職員のサポートにより、複数のグループに分かれてのオンライン国際交流のスタートが切れた。今後は Vlog 交流もスタートする。野間中にも河和中の状況を紹介し、途中からの参加もできるよう PR していきたい。

教育長：シンガポールの子は英語が話せる。中国やブルネイの子も英語が話せると思っていたらそこまで堪能ではなく、困りながらもいい雰囲気の中で進めることができた。これが積み重なっていくと良いと思う

今回の議事録署名委員は神谷職務代理者。承認される。

3 各課報告

学校教育課長：学校訪問が始まり、今年度はコロナ対策のため東西委員が分かれての訪問となる。以降もよろしく願いたい。町長の参加は 2 学期を予定している。

オンライン国際交流については、外国語の勉強にもなるがタブレット端末の活用の勉強にもなっている。自分たちのタブレット端末を使いこなし、外国語を理解し交流をしていた。

生涯学習課長：6/21 より緊急事態宣言からまん延防止に切り替わるため、体育館等の施設使用を、午後8時までから午後9時に延ばす。

今後の行事について、10/30・31 文化祭・芸能祭については、今からでは準備等間に合わないため、開催は見送る。3/12・13 文協まつりと合わせ開催できないか検討している。

成人式は通常どおりの開催を検討している。

タウンマラソンは8月に役員会があり、方向性を決める。

教育長：文化祭・芸能祭を延ばした理由の一つとして、体育館がワクチン接種会場になっていることもある。成人式や文協まつりは大丈夫か。

生涯学習課長：先が読めない状況であり不明。

教育長：ワクチン接種が長引き、体育館が使用できない状況も考えて検討してほしい。

4 協議事項

議案第10号 令和3年度6月補正予算について（資料2）

承認される。

5 報告事項

(1) 準要保護児童生徒の認定について（非公開）別添

(2) 学校給食センター運営委員会委員について（資料3）

(3) 教育委員会後援名義使用の許可について（資料4）

①「7か国語で話そう」講座&ワークショップ

②スミセイ「バイタリティ・アクション」親子スナックゴルフ

③心のふるさと「河和南部小学校感謝祭」

④スポーツ鬼ごっこ体験会

⑤第32回 愛知サマーセミナー

⑥小学生デジタルものづくりワークショップ

(4) 6月～8月の教育委員会関係行事について（資料5）

学校教育課長：この後、午後より総合教育会議、6/24 奥田小学校訪問についてよろしくお願ひしたい。

7/2 瀬戸市にじの丘学園視察について、緊急事態宣言が解除になり、

まん延防止となるが、瀬戸市は重点地域から外れる予定である。昨日瀬戸市と連絡を取り、今のところ予定どおり視察に行くことを確認した。

7/9 県教育委員会連合会総会は書面開催となった。

7/28 学校再編検討委員会について、今年度最初の委員会となる。

8/3・4 学校巡視について、8/3 は東部地区、8/4 は西部地区を予定している。

6 意見交換

齋藤委員：河和南部小と河和小の統合で、必要な書類は持っていくが、河和南部小から持っていけない書類もかなりある。河和南部小の場合は河和南部文化交流館に置く計画があるが、今後再編を進めていくと残りの7小中学校においても同じ問題が発生する。学校跡地の計画もあるが、校舎の1部屋を地域で利用できる、持っていけない資料を置いておく部屋として残せないかと思った。

教育部長：仮に民間企業などが活用したいという時には、町としての要望事項として話をすることは可能であると思う。

齋藤委員：河和南部小は交流館があったから良かったが、他がそうとは限らない。処分してしまうのもどうかと思う。

新美委員：資料にもよると思う。また、蔵書などはどうするか。廃棄年数が決まっている資料は焼却処分でもいいが。

教育長：今度の校長会で文書管理について話をする。個別の管理する書類は少ないと思うが、学校のもので古い写真など、残したほうが良いものもあると思う。

生涯学習課長：文化財保護の観点からは、後々のことを考え写真などは残しておきたい。中には大変貴重な資料もあるかもしれない。

教育長：法律に基づき処分しなければいけないものはする。そのほか沿革史、写真、研究した資料や歴史的に価値のある個人資料などは残したほうが良いと思う。

生涯学習課長：捨てればそれで終わりなので、残せるものは残してほしい。

教育長：では何を残せばいいのか、という声は出てくると思う。

学校教育課長：河和南部小については、子ども達が河和小に行くので、まずは河和小に必要なものは持っていく。河和小が必要ないものは、他の学校に確認する。残ったいらぬものは処分してしまう前に生涯学習課

に確認してもらふこととする。

教育長：写真は残したい。しかし全部は無理だと思う。河和南部小にはデジタル化するよう指示した。

生涯学習課長：デジタル化したうえで残せるものは残していきたい。

石垣委員：昨年度策定した新学校整備基本構想は公表しないのか。

学校教育課長：今後、保護者や住民へ説明していくための資料として使う目的のため、この形で公表する予定はない。

新美委員：子ども達の将来を考え、いろいろ工夫してぜひとも小中一貫校を作ってもらいたい。

7 その他

(1) 総合教育会議について（別添）

(2) 瀬戸市立にじの丘学園資料について（別添）（資料6）

教育長：教職員関係のワクチン接種について、学校関係、保育所について優先接種の提案をしていきたい。

次回開催日 令和3年7月21日（水）午前10時
美浜町保健センター 2階 小会議室

閉会 午後0時3分

令和3年 月 日

署名 教育長

委員

作成者

令和3年度第3回美浜町教育委員会 6月定例会議次第

令和3年6月18日（金）午前10時
美浜町保健センター 小会議室

- 1 教育長あいさつ
- 2 前回会議録の承認（資料1）
- 3 各課報告
- 4 協議事項
議案第10号 令和3年度6月補正予算について（資料2）
- 5 報告事項
 - (1) 準要保護児童生徒の認定について（非公開）別添
 - (2) 学校給食センター運営委員会委員について（資料3）
 - (3) 教育委員会後援名義使用の許可について（資料4）
 - ①「7か国語で話そう」講座&ワークショップ
 - ②スミセイ「バイタリティ・アクション」親子スナッグゴルフ
 - ③心のふるさと「河和南部小学校感謝祭」
 - ④スポーツ鬼ごっこ体験会
 - ⑤第32回 愛知サマーセミナー
 - ⑥小学生デジタルものづくりワークショップ
 - (4) 6月～8月の教育委員会関係行事について(資料5)
- 6 意見交換
- 7 その他
 - (1) 総合教育会議について（別添）
 - (2) 瀬戸市立にじの丘学園資料について（別添）（資料6）

次回開催日 令和3年7月21日（水）午前10時 美浜町保健センター 小会議室

「美浜町ではノーネクタイ・軽装（上着なし）の励行を実施しています。」

実施期間：令和3年5月1日～10月31日